

特別陳列

よみがえる、ふるさとの

“たからもの”

被災後の陸前高田市街地 (東海新報社 提供)

—大津波被災文化財の再生から未来へ—



被災した陸前高田市立博物館展示室



陸前高田市立博物館での被災資料のレスキュー活動



植物標本の洗浄作業

2017 2018
12.16 土 ▶ 1.21 日

【開館時間】 9:30 ~ 17:00

【休館日】 月曜日 (1月8日は開館)、12月29日(金)~1月4日(木)、1月9日(火)

主催 徳島県立博物館 / 津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト実行委員会
協力 歴史資料保全ネットワーク・徳島

観覧無料

文化の森総合公園
徳島県立博物館

〒770-8070 徳島市八万町向寺山
TEL (088) 668-3636 FAX (088) 668-7197
<http://www.museum.tokushima-ec.ed.jp>



この特別陳列は、平成29年度文化庁文化芸術振興費補助金(地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業)による助成を受けて実施するものです。

よみがえる、ふるさとの “たからもの”

—大津波被災文化財の再生から未来へ—

2011年3月11日に発生した東日本大震災において、大津波による壊滅的な被害を受けた岩手県陸前高田市立博物館では、全国の博物館・文化財保存関係者や市民らの連携と努力によって救出された様々な資料（ふるさとの“たからもの”）を修復し、再生する取り組みが続けられています。

この特別陳列では、再生された資料を通じ、地域における博物館の果たす役割、博物館と資料・文化財を守ろうとするネットワークの意義を考えます。

あわせて、徳島県内での文化財レスキューや津波碑の保存・活用などの取り組みを紹介し、私たちの身近な問題としてもとらえたいと思います。



陸前高田市立博物館
キャラクター「せき坊」



がれき
瓦礫の中から発見されたときの様子

人面付き石棒

昆虫

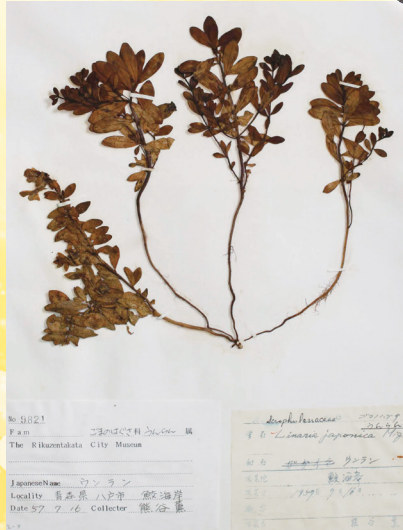


修復前



修復前

植物



修復後
(徳島県立博物館において修復)



修復後

(掲載資料はすべて陸前高田市立博物館蔵)

被災文化財安定化処理ワークショップ

日時 1月14日(日) 9:30~16:30

会場 実習室(3階)

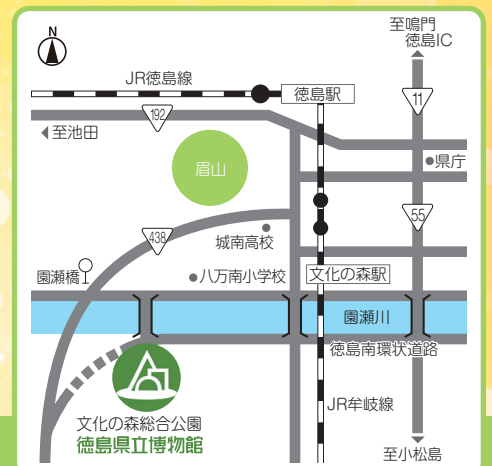
内容 被災文化財の安定化処理(劣化防止処理)についての講義と実習
対象・定員 一般 40人

申し込み方法 往復はがきに、①氏名、②住所、③電話番号を記入して、1月5日(金)までに届くよう博物館(ワークショップ係)へお送りください。参加希望者が多い場合は抽選します。

展示解説

日時 ①12月17日(日) 13:30~14:00
② 1月21日(日) 13:30~14:00

申込不要



アクセス

- 徳島駅からバス……約25分
- 文化の森駅から徒歩……約35分
- ☆無料駐車場があります